

校長通信「つぶやき」 佐伯市立鶴谷中学校 校長 渡邊和彦

令和6年5月17日 第7号（通算第62号）

○未来から来た大谷翔平

毎日くらいニュースや悲しいニュースも多い中で、大谷翔平さんの活躍は私に元気と明るさを与えてくれます。皆さんはどうですか？大喜利みたいになってしまいますが、もしも、大谷翔平や真美子夫人が、未来から中学生として私の前に現れて、悩みの相談を持ちかけていたとしたら・・・と空想します。

しょうへい君：「先生野球は楽しいけど、勉強つまらない。どうすればいいですか？」

わたし：「野球一生懸命頑張れるだけでも素晴らしい。勉強は少しずつでも良い、昨日より今日頑張ればそれでいい。だけど、授業中の態度はしっかりしとけよ！みんなから愛される生徒でいないな！あっ、それから英語はなるべくしっかりやれよ！あとできっと役に立つぞ！」

まみこさん：「先生、深夜まで続く、クラスのグループLINEが重いです。既読スルーすると嫌われたり怒られたりしそうだし、返信に返信が来て、きりが無いし・・・」

わたし：「やめちゃいなよ。グループ脱会したくらいで、付き合いが途切れるような友だちは本当の友だちじゃないよ。今、あなたにとって必要なことに全力を注げば良いよ。」

しょうへい君：「先生、僕からだが大きくてみんながいじってきます。顔で笑ってるけど正直イライラしてるんですが・・・」

わたし：「嫌なら嫌だとはっきり伝える。それで離れていく友だちは、そもそも君にとって必要な友だちじゃないよ。だけど、暴力だけは振るうなよ。大人になったときお前から『暴力を振るわれた！』とか『いじめの加害者だった！』とかネチネチ言われるかもしれないからな。どうしても困ったら、大人を頼るんだぞ！」

まみこさん：「先生、私ってブサイクですか？自分の容姿に自信が無くて消えてしまいたくなる時があります。」

わたし：「気にするな！絶対、いい人に出会える！世界一最高な人に出会える。あなたの笑顔が、世界中の人を幸せにするし、あなたの大切な人が大きなピンチを迎えたとき、あなたの笑顔が彼を癒やし元気づけるから！」

しょうへい君：「先生、僕、他に何か気をつけることありますか？」

わたし：「今のままよく寝て、よく食べて、よく動いて、両親の言うことを信じて頑張れば大丈夫。だけど、お金の管理は少し気をつけろよ！ものやお金に無頓着なのはいいけど、世の中みんながお前のように純粹だってわけじゃないからな。」

「僕は、私は、大谷翔平でも真美子さんでもない！あんな風になれるわけない！」と思っていますか？では誰がそう決めたのですか？皆さんの未来を決めるのは、他ならぬ皆さん自身です。大谷翔平や真美子夫人にならなくてもいい。だけど未来のあなた方の可能性は無限です。自分が自分の事を信じないで、誰が、あなたの未来を輝かせるのですか？ダメだと決めちゃうと本当にだめになっちゃうよ！

今あなたが1番夢中になれる事は何ですか？将来の夢はどんな夢ですか？あなたはそれに向かって、まっしぐらに進んでいますか？ unnecessaryなことに振り回されていませんか？よく寝て、よく学び、よく動いて、よく遊び、よく食べて、できれば本をたくさん読んで！私は皆さんと話すととき・・・未来から来た大谷翔平さんや真美子さんだと思って話します。忘れないでね！

※できればここでBGMとして「アンジェラ・アキ」の「手紙～拝啓十五の君へ～」が流れていることを願う・・・校長でした！

「子どもたちは未来からの留学生」